

生産性向上支援訓練を実施した愛知県鍍金工業組合様（※）の取り組みをご紹介します。

※加盟（会員）企業数：119社

加盟企業が共通に抱える課題である「生産現場におけるムダ」をなくすことを念頭に、ムダとは何か、どうやって発見するのかを基本として、加盟企業従業員20名の受講者により、生産性向上支援訓練（訓練コース「生産現場の問題解決」）を実施。

《第1日目》

- 身近な製造業の改善事例を基に、ちょっとした改善を行うことにより、ムダな時間、滞留がなくなり生産性が上がる事例を習得。
- 改善を行うためには、現状の課題を把握することが重要であることも併せて習得。

《第2日目》

- 課題に伴う日報の作成、作業時間の計測及び人の動き「動作」に着目しムダを突き詰め、目指すべき姿、自分の満足度、目標を踏まえたマネジメントなどを基に、改善活動計画の作成訓練を実施。



【訓練受講後（加盟企業事業主及び人材育成担当者等からの声）】

- 受講した従業員とも、積極的に問題提起をするようになった。
- 受講した従業員は受講内容を各ライン責任者に伝達し、効果の拡大を図っている。
- 普段は与えられた仕事を受動的に処理していたが、今回の研修受講を通して、どうしたら効率的、能動的に作業ができるかを考えるようになった。